

参加無料
定員 300名



さばえ SDGs 推進 シンポジウム

2019年 12月7日(土) 午後2時 鯖江市嚮陽会館多目的ホール



未来のために、世界みんなで取り組むこと。それが SDGs

2015年に国連で採択された、持続可能な開発目標「SDGs」
貧困、教育、環境、福祉、エネルギー問題などたくさんの課題に対する17の目標が掲げられており、「ジェンダー平等を実現しよう」「住み続けられるまちづくりを」など、私たちの生活に密接に関わるものばかりです。各国政府はもとより自治体・企業をはじめ、地球に生きる人々が自分の事としてとらえ、行動する指針となっています。



シンポジウムテーマ

鯖江から世界へ！SDGs推進のための課題を世界と地域の2つの視点から考えます

世界的な視野で考え、地域で行動する

- めがねを活用したSDGs推進・国際キャンペーンとの連動
- (仮称) 国連SDGs女性資料館による世界展開
- 世界から見た鯖江の女性活躍と持続可能なまちづくり
- 女性の意識改革を促し、インポスター症候群ゼロへ

登壇者プロフィール



アンワルル K. チャウドリー大使
Ambassador Anwarul K. Chowdhury
国連の友 Asia-Pacific 会長
国連総会平和の文化ハイレベルフォーラム議長兼モデレーター
元国連事務次長兼上級代表 (後発・内陸・小島嶼開発途上国担当)

バングラデシュ国連常駐代表として国連安全保障理事会議長、ユニセフ執行理事会議長などを歴任。在任中、安全保障理事会議長、国連児童基金(UNICEF)執行理事会議長、経済社会理事会副議長、国連総会第5委員会(行財政問題)議長を歴任。また平和と文化の功労者として、ウ・タント平和賞、ユネスコ・ガンジー金賞の受賞者でもある。また2000年には、国連創立以来、初めて『女性の平和と安全保障』に焦点を当てた決議書の草案を作成し、国連安保理決議1325号を採択させ、国連に於ける女性問題の先駆者の一人として現在も活動を行っている。



佐伯 真唯子氏 Mayuko Saeki
株式会社ヴィエリス 代表取締役 兼 CEO
国連の友ウイメンズダイヤモンドコミッティチーフコーディネーター
世界連邦青年会議 事務次長
女性向け全身脱毛サロン「キレイモ」を全国に71店舗展開する株式会社ヴィエリスの代表取締役。98%が女性である1600人の従業員を率いながら、女性が前向きに活躍できる社会の実現のための活動を行っている。



牧野 百男 鯖江市長 Hyakuo Makino
「地方から国を変える」高い志と強い意気込みで、全国に先駆けて様々な事業に挑戦。「若者が住みたくなる 住み続けたくなるまちづくり」を目指し、市民協働、若者、ITを武器にまちづくりを推進。SDGsの理念に賛同し、5月に国連の友アジアパシフィック・(株)ヴィエリスと協働でインポスター症候群ゼロ運動のスタートアップ宣言を行い「鯖江から世界へ」女性活躍社会実現に向けて取り組んでいる。



めがねのまちさばえ
Sabae Japan Eyeglasses

鯖江市役所めがねのまちさばえ戦略課
TEL.0778-53-2247 ✉SC-MeganeNoMachi@city.sabae.lg.jp
主催：鯖江市 / 共催：国連の友アジアパシフィック / 協力：丹南ケーブルテレビ株式会社



当日 託児ございます
事前予約制 11月29日(金)迄